平成 22 年 10 月 29 日

各　　位

会 社 名　レオン自動機株式会社
代表者名　代表取締役社長　林　啓二
（コード番号　6272　東証第１部）
問合せ先　常務取締役兼上席執行役員
山崎俊明
（TEL.　028－665－1111）

特別損失の発生並びに平成 23 年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）及び通期（連結・個別）の業績予想の変更に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 10 月 29 日開催の取締役会において、特別損失を計上することを決議いたしました。また、これに伴い最近の動向等を踏まえ平成22年5月17日に公表した平成23年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）及び通期（連結・個別）における業績予想を修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1．特別損失の発生及びその内容

(1) 子会社の株式評価損及び事業損失引当金繰入額

2009 年 4 月に営業を開始したレオンフランスの業績が、当初の計画より下回っているため、株式の全額55百万円を評価損として見込んでおります。同時に、事業損失引当金繰入額等を89百万円見込んでおります。

(2) 減損損失

上河内工場への集結により、下金井工場（宇都宮市）の閉鎖と第一駐車場等の賃貸資産の評価損を特別損失として計上することを決定いたしました。これに伴い、239 百万円を特別損失として見込んでおります。

2．平成23年3月期 連結業績予想の修正

(1) 第2四半期連結累計期間 業績予想数値の修正（平成 22 年4月1日～平成 22 年9月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,400	百万円 300	百万円 300	百万円 150	円 銭 5 39
今回修正予想(B)	7,761	60	64	△632	円 銭 △22 73
増減額(B－A)	△638	△239	△235	△782	――――
増減率(%)	△7.6	△79.7	△78.5	△521.4	――――
(ご参考)前期第 2 四半期実績	7,808	246	330	86	円 銭 3 12

(2) 通期連結業績予想数値の修正(平成 22 年4月1日～平成 23 年3月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,300	1,000	1,000	600	21 58
今回修正予想(B)	17,300	600	600	△120	△4 32
増減額(B－A)	―	△400	△400	△720	―
増減率(%)	―	△40.0	△40.0	△120.0	―
(ご参考)前期実績(平成 22 年3月期)	16,211	919	1,049	583	20 98

3. 平成 23 年 3 月期 個別業績予想の修正

(1) 第 2 四半期個別累計期間業績予想数値の修正(平成 22 年4月1日～平成 22 年9月 30 日))

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	50	50	20	0 72
今回修正予想(B)	5,174	△440	△402	△972	△34 99
増減額(B－A)	△825	△490	△452	△992	―
増減率(%)	△13.8	△981.7	△905.6	△4964.8	―
(ご参考)前期第 2 四半期実績	5,318	△71	12	△91	△3 30

(2)通期個別業績予想数値の修正(平成 22 年4月1日～平成 23 年3月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	400	400	200	7 19
今回修正予想(B)	12,500	100	100	△470	△16 90
増減額(B－A)	―	△300	△300	△670	―
増減率(%)	―	△75.0	△75.0	△335.0	―
(ご参考)前期実績(平成 22 年3月期)	11,558	232	315	139	5 01

4. 修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間 業績予想の修正理由

〈連結〉

食品加工機械製造販売事業におきましては、食品成形機の売上は増加しましたが、製パンライン等の売上が減少いたしました。

食品製造販売事業におきましては、米国のオレンジベーカリーが堅調に売上を伸ばし原材料の価格上昇にも、経費節減で対応し、利益を維持いたしました。

個別決算の営業利益の減少と特別損失の計上により、四半期純損失を見込んでおります。

(2)通期業績予想の修正理由

〈連結〉

通期予想につきましては、売上高は計画通り達成見込みですが、減価償却費の負担増と急激な円高による影響で営業利益の減少が見込まれる事、特別損失を計上したことにより、当期損失を見込んでおります。

(3)第2四半期個別累計期間 業績予想の修正理由

〈個別〉

食品加工機械製造販売事業におきましては、食品成形機が大手ユーザーからの受注増、仕入商品のレベントオーブンの販売が増加いたしました。製パンライン等の売上は、大型案件の先延ばしもあり、大幅に減少して、売上高は計画を下回り、減価償却費の負担増と急激な円高による影響もあり、営業損失を見込んでおります。

また、特別損失に関係会社株式評価損、関係会社事業損失引当金繰入額、遊休資産や賃貸資産の減損を行ったことにより、四半期純損失を見込んでおります。

(4)通期個別業績予想の修正理由

〈個別〉

製パンライン等の大型案件の受注もあり、売上高は計画通り達成する見込みであります。経費抑制は引き続き進めていきますが、急激な円高による影響で営業利益の減少が見込まれる事と、特別損失を計上したことにより、当期損失を見込んでおります。

以　上